

平成21年11月20日

経 済 産 業 大 臣  
直 嶋 正 行 様

社団法人 北海道消費者協会  
会 長 橋 本 智 子

### 灯油の国内在庫量の安定確保を求める要請

国内の灯油価格は中東の原油価格に大きく影響され、価格は将来に対する懸念や投機の動向、地域紛争などのリスク要因に影響を受けます。

特に、アメリカのサブプライムローンに端を発した2008年度の原油価格の暴騰は北海道民の厳寒期の生活に大きな不安と混乱を招きました。

その後、原油価格は値下げ基調ですが、近年、株式市場と連動し再び価格が上昇傾向に転じています。

本年9月現在の灯油の在庫量は前年同月に比べて78.6%減、過去5ヶ年の平均在庫に比べても減少しており、道民はこの厳寒期を向かえるにあたり非常に不安を感じています。

つきましては、道民生活の安定確保のため、下記の事項に緊急に取り組むよう強く要請いたします。

### 記

1. 国際的な石油情勢の影響を受けた場合でも安心して厳寒期を迎えられるよう、余裕を持った灯油の在庫量を確保すること